

# 日本地質学会 2019 年度第 2 回理事会議事録

日時：2019 年 9 月 23 日（月）12:00～12:45

会場：山口大学共通教育棟 2F 24 番教室

出席役員 理事（41 名）：天野一男 安藤寿男 石橋 隆 磯崎行雄 岩井雅夫 ウォリス サイモン  
大藤 茂 緒方信一 岡田 誠 狩野彰宏 神谷奈々 亀尾浩司 亀田 純 川端清司 小松原  
純子 小宮 剛 斎藤 眞 坂口有人 佐々木和彦 沢田 健 菖蒲幸男 菅沼悠介 杉田律子  
高嶋恒太 竹内 誠 竹下 徹 田村芳彦 田村嘉之 中澤 努 奈良正和 西 弘嗣 早坂康  
隆 平田大二 廣木義久 福富幹男 星 博幸 保柳康一 松田博貴 三田村宗樹 道林克禎  
山路 敦

欠席役員 理事（7 名）：井龍康文 折橋裕二 笠間友博 北村有迅 辻森 樹 楡井 久 矢島道子 山  
口耕生 山崎晴雄， 監事（2 名）：藤本光一郎 山本正司

\* 成立要件：理事総数 50 名の過半数 26 名 本日の出席者 41 名で本理事会は成立。

議決：出席者の過半数 22 名

\* 開催にあたって、沢田理事および亀田理事を書記に指名した。

## 報告事項

### 1. 執行理事会報告（斎藤常務理事）

- ・ 2019 年度第 1 回～第 3 回執行理事会議事録から抜粋して、報告があった。
- ・ 会員動向：3,609 名（8 月末日，昨年比-76），5 月以降の逝去者 3 名に対し，黙祷を捧げた。
- ・ 小学生のための地学オリンピック～チャレンジ地球の実施内容が確定。理事各位に周囲への広報を依頼した。関西版：山陰海岸ジオパーク 11/10（日）または 12/1（日），クイズ 30：12/15（日）。関東版：筑波山地域ジオパークの霞ヶ浦湖岸 11/23（土），クイズ 30：12/15（日）。

### 2. その他の報告

- 1) 自然史学会連合地質学会選出委員の交代（斎藤理事）：斉木健一委員（千葉県博）から，委員交代の希望が寄せられた。後任は兼子尚知会員（産総研）。12/21 総会で交代予定。

#### 2) 行事委員会報告（岡田理事）

##### 2019 山口大会について

- ・ 事前参加登録を 3 日延長（8/22 に〆切）（事前登録者数 645）
- ・ 講演件数 569 件（口頭 334，ポスター 235）
- ・ プレ巡検 2 コースは台風のためキャンセル，他 6 コースは催行予定
- ・ 小さな ES の集い（9/23）：11 校 13 件の発表予定。デジタル審査を行う。当日の表彰は行わない。
- ・ 緊急展示申し込み 1 件
- ・ 若手会員のための地質関連企業サポート（9/25）：8 社出展予定

##### 2020 大会について

名古屋大会（会場：名古屋大学）. 2020年1月に会場確定. 小さなESの集いは日・祝日に実施するような日程を組むのがよい.

#### 2021大会について

早稲田大会（会場：早稲田大学）. 会場予約は1年前から可能. 日程候補を含めて検討を進めている.

### 審議事項

1. 標準層序に関するシンポジウム（11/23開催予定）について（松田会長）
  - ・ タイトル：「GSSPシンポジウム～国際層序の意味と意義」, 日程：11/23（土）, 場所：産総研中央講堂, CPD対象, 入場無料, 事前登録なし.
  - ・ シンポジウムの趣旨とプログラム内容が提案され, 審議の結果承認された.
  
2. 事務局運営体制の規則について（佐々木理事）
  - (1) 事務局運営規則について：事務局長などの職位を設け, 職務権限を定める. 事務局長に澤木寿子, 事務主任に堀内昭子, 事務員に植田律子を充てる.
  - (2) 事務局旅費規則について：国家公務員の旅費規程を準用していたものを規則として定める.上記2規則が提案され, 審議の結果承認された. 9月23日より施行.
  
3. 各種委員会委員の承認
  - ・ 地質技術者教育委員会の委員選出について（天野理事）

以下の委員会メンバー案が示され, 審議の結果承認された.（敬称略）委員長：天野一男（茨大名誉教授）, 副委員長：佐々木和彦（応用地質）, 委員（JABEE）：竹内真司（日大）, 金川久一（千葉大）, 小荒井衛（茨大）, 林 広樹（島根大）, 委員（CPD）：加藤猛士（川崎地質）, 細矢卓志（中央開発）, 亀高正男（ダイヤコンサルタント）, 藤井正博（応用地質）（任期は2021年6月30日まで）
  - ・ 2020年度選挙管理委員会の委員選出について（斎藤理事）

以下の委員会メンバー案が示され, 審議の結果承認された.（敬称略）委員長：飛田健二（応用地質）, 委員：天野敦子（AIST）, 上栗伸一（茨大）, 吉田健太（JAMSTEC）, 野崎 篤（神奈川県博）
  
4. その他
  - ・ 地質学論集の復刊について楡井理事より事前に要望が出され, 意見が交わされた. 佐々木副会長（当時会計担当）より主に財政的な理由から廃刊とし, 地質学雑誌の特集号で対応する方針としたとの, 当時の経緯についての説明があった. 一方, 特集号では対応できない, 電子出版を含めた出版形態の検討の必要性や地質学雑誌の現状のカテゴリーを十分生かしていない等の意見が出た. 現時点での論集の復刊には否定的な意見が多かったが, 出版物全体のあり方を考える中で執行理事会で検討することとした.
  - ・ 学会理事によるインターネットなどを通じた地質学会や学会員に対する不適切な発信および国際学会の審査に対する行為について（菅沼理事）

千葉セクションのGSSP申請に関する標記事案について, 国際学会側では法的措置を取

ることが検討されていると聞くが、国内（学会）でも対応が必要ではないかとの意見が出された。それを受け、まずは執行理事会で協議する旨、松田会長より回答があった。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席監事・理事は次に記名・捺印する。

2019年 10月 9日

理事会議長 杉田律子

理事会副議長 道林克禎

代表理事：会長 松田博貴

(以下、出席理事氏名省略)